学校名	学年	教科
川越中学校	2年生	社会科（地理・歴史）

1. 学習のねらい

地理分野	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地理的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、広い視野にたって我が国の国土の特色についての認識を養おうとする。 ○ 地理的事象から課題を見出し、日本や世界の地域的特色を地域の規模に応じて環境条件や人々の営みなどと関連づけて多面的・多角的に考察し、公正に判断できる。 ○ 地図や統計、映像など地域に関するさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択して活用するとともに、追究し考察した課程や結果を地図化したり、報告書などにまとめたり、発表や討論を行うことができる。 ○ 世界と日本の地域構成、地域の規模に応じてとらえた地域的特色、世界と比べてみた日本の地域的特色などを理解し、その知識を身につけている。
歴史分野	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歴史的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、広い視野にたって我が国の文化と伝統について考え、国民としての自覚を持とうとする。 ○ 歴史的事象から課題を見出し、我が国の歴史の大きな流れと各時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断できる。 ○ 年表や歴史地図、映像など歴史に関するさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果を年表や報告書などにまとめたり、発表や討論を行うことができる。 ○ 我が国の歴史の大きな流れと各時代の特色などを我が国の歴史と関連のある世界の歴史を背景に理解し、その知識を身につけている。
使用教材	<p>教科書：中学生の地理（帝国書院） 新しい社会歴史（東京書籍） 中学校社会科地図（帝国書院）</p> <p>副教材：ビジュアル地理（とうほう） ビジュアル歴史（とうほう）</p> <p style="padding-left: 40px;">地理の学習(浜島書店) 歴史の学習(浜島書店)</p>

2. 評価の観点および方法

	評価の観点	評価の方法
① 社会的事象への関心・意欲・態度	<p>「社会の学習に対して意欲的に取り組もうとしている。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に発言・作業活動に取り組もうとしている。 ・学習の準備をし、課題を期日までに提出しようとしている。 ・世の中の様々な事柄に興味をもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察（授業態度・発言） ・課題などの提出状況 ・ノートの整理 ・自己評価 ・テスト
② 社会的な思考・判断・表現	<p>「自分の考えをまとめ、表現できる。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多面的に考察することができる。 ・事実を結びつけたり予想したりすることで筋道を立てた発言ができる。 ・予想や事実を含め、理論立てて論述できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・課題 ・ノート ・テスト
③ 資料活用の技能	<p>「資料を正しく読み取るとともに、適切に選択し活用できる。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図、統計、図表、史料を正確に読み取ることができる。 ・課題を追究することに必要な資料を収集し活用できる。 ・資料を活用したり、図表にまとめたりできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・課題 ・ノート ・テスト
④ 社会的事象についての知識・理解	<p>「基本的な事項や用語を正しく理解できる。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本用語を理解し、正しく使うことができる。 ・社会的事象の因果関係や基本的背景が理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト ・課題

3. 学習計画（歴史分野・地理分野）

	主な内容	観点別評価の具体例
2 学 年 1 学 期	第2部 日本のさまざまな地域 1章 日本の姿 4章 身近な地域の調査 2章 世界と比べた日本の地域的特色	①日本の地域構成に対する関心を高め追求しようとしている。 ②日本の地域構成を、国土の位置、世界各地との時差、地域区分などをもとに考察し表現している。 ③地球儀や地図など日本の地域構成に関する資料から、情報を選択して読み取ったりまとめたりしている。 ④日本の地域構成を、国土の位置、世界各地との時差、地域区分などから理解している。 ①身近な地域の調査とその地域的特色や地域の課題に対する関心を高め意欲的に追求しようとしている。 ②身近な地域の地理的事象から課題を見出し、身近な地域の調査を行う際の視点や方法をもとに多面的・多角的に考察し、その過程や結果を地理的なまとめ方や発表の方法により適切に表現している。 ③身近な地域の調査とその地域的特色や地域の課題に関する資料を収集し、情報を適切に選択して読み取ったり図表にまとめている。 ④身近な地域の調査について、地域的特色や地域の課題とともに、身近な地域の調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方や発表の方法を理解し、その知識を身につけている。 ①世界と比べた日本の地域的特色に対する関心を高め追求しようとしている。 ②世界と比べた日本の地域的特色を、世界的視野や日本全体の視野から自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、地域間の結びつきをもとに考察し表現している。 ③世界と比べた日本の地域的特色に関する資料から、情報を選択して読み取ったりまとめたりしている。 ④世界と比べた日本の地域的特色を、世界的視野や日本全体の視野から自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、地域間の結びつきについて理解し、その知識を身につけている。
2 学 年 2 学 期	3章 日本の諸地域 九州地方 中国・四国地方 近畿地方 中部地方 関東地方 東北地方 北海道地方 第4章 近世の日本 1 ヨーロッパ人との出会い 2 江戸幕府の成立と鎖国 3 産業の発達と幕府政治の動き	①日本の諸地域の地域的特色に関する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 ②日本の諸地域の特色を各地域にくらす人々の生活のようすを的確に把握できる主題をもとに多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ③日本の諸地域の地域的特色に関する資料を収集し、情報を選択して読み取ったりまとめたりしている。 ④日本の諸地域について、各地域にくらす人々の生活のようすを的確に把握できる主題をもとに地域的特色を理解し、その知識を身につけている。 ①近世社会の成立とその後の社会の変化や政治の展開に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 ②近世社会の成立とその後の社会の変化や政治の展開から課題を見だし、世界の動きと時代的特色を多面的・多角的に考察し判断している。 ③近世社会の成立とその後の社会の変化や政治の展開に関する資料を収集し、情報を選択して読み取ったりまとめたりしている。 ④近世社会の成立とその後の社会の変化や政治の展開を日本の歴史とかかわる世界の歴史を背景に理解し、その知識を身につけている。
2 学 年 3 学 期	第5章 開国と近代の日本のあゆみ 1 欧米の進出と日本の開国 2 明治維新 3 日清・日露戦争と近代産業	①近代日本が形成されていく過程に関心を高め、欧米諸国とのかかわりに留意しながら、意欲的に追及している。 ②近代日本が形成されていく過程を国際情勢や国内の動きから多面的・多角的に考察し、公正に判断して適切に表現している。 ③近代日本が成立していく過程を、近代に関する資料を活用し、追及した結果を読み取ったりまとめたりしている。 ④開国から明治維新を経て近代国家が形成され、近代文化が形成された過程を欧米諸国の歴史を背景に理解し、その知識を身につけている。

4. 学習方法についてのアドバイス

学 習 方 法	学 校	<ul style="list-style-type: none"> 今日の授業では何を学習するのかを確認し、目的意識をもつてのぞみましょう。 わかったことや、自分の考えを積極的に発表しましょう。 わからないことを教え合ったり、みんなの意見を聞いて考えを深めるなどして、他の人とも協力して学習に取り組みましょう。 ノートは黒板に書かれたことと、自分で気づいたことや調べたことを工夫してまとめましょう。 学習課題をじっくり考え、わかったこと、課題を解決できたことに自信をもちましょう。 ノートやワークなどの提出物は期日を守りましょう。
	家 庭	<ul style="list-style-type: none"> 学習したことは、その日のうちに復習しましょう。 教科書、ワークや授業でまとめたノートを見直し、復習を進めましょう。その際、重要語句の意味や漢字がしっかりわかり、書けるようになっておくといいでしょ。 ポイントは声に出して、書いて覚えましょう。 テストで間違えた問題は復習しましょう。 普段から新聞やテレビのニュースから日本と世界の出来事を知り、分からなかったり、興味をもったりしたことがらはすぐに調べる習慣をつけましょう。